

目標達成計画

認知症対応型共同生活介護事業
所事業所 アイホーム らくらく

作成日 : 平成 29 年 2 月 3 日

目標達成計画は、事故評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん挙げ過ぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所も現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	受診同行だけではなく、緊急時の往診など適切な医療が受けられるような体制をつくる。	入居者の日頃の様子を職員全体で把握し、異常の早期発見に努め、緊急時の医療連携を確立させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間及び緊急時への対応マニュアルの周知 ・看護師の確保、かかりつけ医や訪問看護との連携の確立 ・介護に必要な医療知識の研修の実施 	1年
2	33	かかりつけ医や地域関係者と医療連携を行い、ターミナルケアの体制をつくる。	ターミナルケアについての事業所の指針を定める。研修やミーティングなどでターミナルケアについての理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所におけるターミナルケアについての方針の検討 ・ターミナルケアに必要な知識と体制についての研修の実施 	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。